

たくましく心温かな中洲の子



- ◆ 令和元年10月18日(金)
- ◆ 諏訪市立中洲小学校

教育課程研究協議会が行われました。

水曜日は、諏訪地区のいろいろな学校に分かれて、教職員が研修を行いました。今年の中洲小学校が家庭科の会場校に当たっており、5年2組さんと3組さんが授業を行ってくれました。本校職員を含め80名ほどが集まり、「食べて元気！ご飯とみそ汁」の学習の様子を通して、よりよい授業づくりに向け研修しました。3組は前日に給食で出た「五色みそ汁（大根・にんじん・しめじ・小松菜・キャベツ）の作り方を考える」授業、2組は「だしが入っているのと入っていないみそ汁の違いを飲み比べる」授業でした。参会の先生方からの感想が寄せられているので、ごく一部ですが紹介します。

【5の2の授業について】

- ・子ども達が、体験を通してだしのあるみそ汁の良さを実感していく様子がよく分かりました。比べながら飲むことで、だしのあるみそ汁だけでなく、自然と自分の家のみそ汁にも考えを深めていったのが良いなと思いました。
- ・だしの入ったみそ汁のおいしさを、自分の言葉で表現しようとしていた導入部分の姿や、飲み比べを真剣に行っている姿など、子ども達が熱心に取り組む姿がとても良かったです。だしの必要感をしっかり感じられる授業でした。授業のつばやきや先生とのやり取り、日頃の実践をしっかりされているのだと思います。

【5の3の授業について】

- ・子ども達が黙々とホワイトボードにみそ汁の作り方を書く姿に感動しました。友達と意見交換することで、みそやだしを入れるタイミングを考えたり、みそ汁の作り方を考えたり、野菜を入れる順番を考える機会にもなってよかったと思います。
- ・子ども達が本当にのびのびと発言し、グループワークでもお互いに意見を出し合うことができる素晴らしいクラスだと思いました。



5の3の様子



5の2の様子

参会の先生方から、中洲小児童のよさや授業のよさをたくさん聞かせてもらうことができました。知り合いのある先生は、「クラスの雰囲気がとてもよく、授業に一生懸命取り組む子ども達の様子を見て心が洗われるようでした。」と言ってくれました。校長として、先生方が授業について本気になって考えたり、細かいことまで打ち合わせてみんなで準備をしてくれたりしたことが何とも嬉しかったです。大変なことも多かったわけですが、意欲的に学ぶ子ども達の姿を見ると、やってよかったなぁという思いです。この研究会で学んだことを大事に、更に授業づくりに取り組んでいきます。5年2組さん、3組さん、ありがとう！！お疲れ様。



校内の至る所に飾られた花。事務の先生方がいつも生けてくれます。



台風19号の被害の状況はいかがだったでしょうか。

連休中は、台風の上陸に伴い長野県でも大変な被害がありました。ちょうど登校日でなくてよかったと思うものの、中洲地区にも一部避難指示が出され、本校でも南中や公民館、また親戚に避難した児童がいたということで、大変心配しました。諏訪地区は大きな被害がなくほっとしましたが、長野の親戚が被害に遭ったと話してくれた児童もあり、1日も早い回復をお祈りするばかりです。ニュースの報道を見ると、全国の被害の状況もだんだん明らかになって来ており、大変な被害をもたらした様子に心が痛みます。まだまだ台風が来る可能性もあります。いざという時に備えていろいろな面での準備をしておかなければと改めて思いました。各ご家庭でも災害の際のこと（地震と水害の場合はまた違う）など、ぜひ家族で話題にしておいてください。



☆お知らせ☆

- 英語専科の中山 智奈先生が、来週より産育休に入ります。
・・・♡元気な赤ちゃんが産まれますように^^
- 代わりに1年生の学習習慣形成 金杉 麗奈先生が英語の専科に入ります。
- 新しい学習習慣形成は28日より 飯山 晴美先生です。
よろしくをお願いします。

クラブ活動あと残すところ1回

高学年児童が15のクラブに分かれて行って来たクラブ活動、今年度はあと11月の1回を残すのみとなりました。普段全くやったことのないことに挑戦している児童もたくさんいます。

3年生は前回見学をして、来年への希望をふくらめています。4～6年生が一緒になって、普段の授業とはまた違った表情で学んでいるのがとてもいいなぁと思います。

パソコンクラブ
プログラミング
学習中！

